

PHOENIX INFORMATION ~10月号~

我流

「北海道にどうやっていく？」
「もちろん、飛行機でしょ。」
「今回は車で行こうか？」
「えっ？何言ってんの？本気？」
「うん。だって、時間はあるし、急ぐ旅じゃないから。」
「何時間かかるの？」
「青森までは高速で7時間くらい、それからフェリーで函館まで3時間半くらい、函館から札幌までは4時間半くらい。朝6時に発てば夜には着く。」

以前、北海道にキャンプに行ったことがある。ステップワゴンにテント類一式と家族5人、祖母も一緒の時は6人を詰め込んで、初回は函館の大沼湖畔、2回目は屈斜路湖畔、3回目は利尻礼文だ。3年連続で行ったのだ。車の運転は苦にならない。十年以上前のことだったが、今でも同じようにしようと思えば、できる。その面では気力も体力も衰えていないと言える。

富士山の登山ルートは4つある。エベレストの登山ルートは前人未踏ルートが開拓されるので無数と言ってもいい。登山者によって頂上への道は新たに開拓されるのだ。

大学時代、夏休みや冬休みに水道の蛇口に取り付ける浄水器の訪問販売のアルバイトをしたことがある。国土地理院発行の2万5千分の1の地図を5センチメートル四方に切って渡された。「任地」だと言う。その任地内の家を隈なく訪ねて売り歩くのだ。都市部であれまいい。住宅地には一軒家が密集している。一方、田舎は大変である。地図には家の記号がポツンポツンとしかないのだ。実際、その地に立ってみると、家と家の間は200mは、裕にある。一面、田んぼや畑なのだ。呑気に歩いていたら到底一日では歩き回れない。時間もかかる。「走れ」と言われた。仕方ない。こちらも売らねばならない。納得である。

ところが、家から家まで普通に道を歩いたら時間がかかる。効率が悪い。よし！向こうに見える家に向かって一直線。道ならぬ道をかき分け、最短距離を突っ走った。田んぼや畑を荒らしながらの荒業である。最初は抵抗があった。誰かに見られて怒鳴られはしないか、追いかけれはしないかとビクビクもしたが、杞憂だった。気を良くして、レンジャーさながら荒らしまくった。朝8時くらいから夜9時くらいまで、それが毎日の「仕事」だった。文字通り、朝から晩まで走り回ったのだが、疲れを感じた記憶はない。一カ月の実績は、300人くらいいる中で、断トツ、一位だった。自分は当たり前のように走りまくり、道ならぬ道を行ったのだが、ほかの皆さんには、「異様」に映ったようだ。

「やり方」に定めはない。実績を上げる人は「ガムシャラ」にやったと言う。「無我夢中」だったと言う。周りから見ると到底できないと思われることを当たり前のようにやっている。「我流」でやっている。型にはまったやり方は正攻法であったりするのだろうが、没個性であるとも言える。自分のやりたいようにやってみることを重ねて、自分のスタイルが確立されていくものなのだ。

『打つ手は無限。』『必ず道がある。見つけ出しなさい。』瀕死の状況に直面した時、人はできることは何でもやる。手を尽くす。『やってやれないことはない。やらずにできるわけがない。』

振り返れば、何とかなってきた。皆、そうだろう。が、目標なりを設定し、それを成就させるという成功体験の積み重ねが自信になるという公式をそのまま実行して証明した人は、そう多くはないのではないか。一見、無謀に思える目標に向かってひたむきに進む。実はそれ自体が人として価値あることのように思える。成就することはもちろん尊いことだ。が、成就しなくても、いいのだ。

「北海道に車で行く」という計画は、次女が「北海道から車に来る」ことで決着がついた。5日間かけて寄り道しながら、大番狂わせのハプニングで「事が成就」することで、幕が降ろされた。

今回の配布物	今回の提出物
◇インフォメーション(本紙) ◇10月分費用明細 ◇個別面談希望確認表 ◇友人紹介キャンペーン	◇個別面談希望確認表(全員提出)

※封筒の返却について

翌月のインフォメーションや費用明細などの大切な書類を封筒でお渡ししておりますが、その封筒をできるだけ長く使い、資源を有効活用していくことに努めてまいりたいと思います。封筒の再利用にご協力下さい。

《10月の予定》

10月2日(月)～10月6日(金) 月例テスト期間

10月7日(土) 英検

10月9日(月) 「体育の日」平常授業あり

10月20日(金) 漢検

【中3対象】

入試攻略作戦講座(土曜特別講座)

9月23日・30日 10月21日・28日(土)

【中1・2対象】

中間・期末テスト攻略講座(土曜特別講座)

9月23日 10月21日・28日(土)

全塾生へのお知らせ

◎10月9日(月)の「体育の日」は祝日ですが平常授業があります。

【2学期の保護者面談を行います】

塾生諸君の学習への取り組み・成績・進路・これまでの学習進度等について、保護者の皆様との個別面談を行います。面談時間は、約20分を予定しております。別紙「個別面談希望確認表」に必要事項を記入の上、**10月13日(金)**までに提出して下さい。

面談を希望しない場合も用紙のご提出をお願いいたします。面談希望の保護者の方には後日、当方よりご連絡を差し上げ、日時を決定いたします。中学3年生と中学受験生は必ず参加して下さい。

◇期間 10月23日(月)～11月10日(金)

◇時間 14:00～14:20 14:30～14:50 15:00～15:20
15:30～15:50 18:50～19:10 21:30～21:50

◇場所 各教室

◇実施曜日 三橋本部教室=月・水・金 栄和教室=月・火・木 高砂教室=火・水・金

※担当講師が対応いたしますので、塾生が通塾している曜日を希望していただきますよう、お願い致します。

上記の曜日と時間はあくまで目安です。ご都合が合わない場合は、面談希望確認表の通信欄にその旨をお書き添えの上、提出して下さい。

10月の月例テストのお知らせ

- ◇実施日 10月2日(月)～6日(金) ※平常授業内で実施します。
- ◇教科 小学3～6年生＝国語・算数 中学生＝国語・数学・英語
- ◇試験範囲 主な試験範囲は以下の通りです。

	国語	算数
小3	物語文 漢字	これまでの復習
小4	物語文 漢字	これまでの復習
小5	物語文 漢字	倍数と約数 これまでの復習
小6	物語文 漢字	分数のわり算 対称な図形・比



	国語	数学	英語
中1	文章題 語句 漢字	正負の数・文字式 方程式	PROGRAM5までの内容
中2	文章題 語句 漢字	多項式・連立方程式 一次関数	PROGRAM5までの内容
中3	文章題 語句 漢字	因数分解・平方根 2次方程式	PROGRAM5までの内容

検定試験お知らせ

◎英検

- ◇検定実施日 10月7日(土) ◇申込み締切日 締め切りました

◎漢検

- ◇検定実施日 10月20日(金) ◇申込み締切日 締め切りました

中学1・2年生へのお知らせ

◎中間・期末テスト攻略講座(土曜特別講座)

中学1・2年生を対象とした中間・期末テスト攻略講座を1学期から開始しています。学校の定期テストで理科・社会の得点力アップを目指す講座です。9・10月の開講予定は以下の通りです。

- ◇開講日 9月23日 10月21日・28日(土)
- ◇時間 16:30～18:20 (三橋本部教室・高砂教室)
19:30～21:20(栄和教室)
- ◇開講教室 三橋本部教室・栄和教室・高砂教室

※9・10月分の費用は9月末に所定の口座から振替となります。

中学3年生へのお知らせ

◎2学期スタート『中3入試攻略作戦講座』(土曜特別講座)

毎年大変ご好評を頂いている「中3入試攻略作戦講座」を今年度も開講いたします。埼玉県公立入試では、記述問題が多数出題されるため、記述問題に対応できる実践的な解法を身に付けることが必要です。新傾向に対応できる学力を身に付けるために、そして入試に不可欠となる北辰テストの対策として、さらに充実させた内容の授業を行います。中3生は全員必修です。9・10月の開講予定は以下の通りです。

- ◇開講日 9月23日・30日 10月21日・28日(土)
- ◇開講教室 三橋本部教室
高砂教室
- ◇時間 15:30～18:20



※日程が変更になる場合はメール・インフォメーション・各教室の掲示等でお知らせいたします。
※9・10月分の費用は9月末に所定の口座から振替となります。

◎2学期から週4回の通塾になります。

第一志望に合格するためには教科書の基礎事項ばかりでなく、応用問題を数多く学習していく必要があります。フェニックスアカデミーでは、中学生の通塾回数を原則週3回・5教科の受講をお願いしております。なお、中学3年生は2学期から原則として土曜講座の受講も必修になり、週4回の通塾が基本となります。9月からは平常授業の週3回分と土曜講座分の費用が必要となります。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

◎11月の北辰テストの申込みを開始します。

- ◇試験実施日 11月5日(日) ◇申込受付期間 10月16日(月)まで
- ◇対象学年 中学3年生 ◇科目 5科
- ◇受験料 4600円(税込み)

※9月以降の北辰テストの結果は、高校入試の際の合否の判断基準であり、極めて重要な資料となりますので、中学3年生は必ず受験してください。

フェニックスアカデミーの情報満載 ホームページは

フェニックスアカデミー

検索

フェニックスアカデミー ブログ

検索

お問い合わせは下記本部事務局まで、お気軽にどうぞ。

本部事務局 048-622-8003

本部事務局メールアドレス mihashi@phoenix-academy.net